

2泊3日で讃岐路へ(1) オリーブの小豆島

関修委現地研修報告
全修協参事 澤田 克郎



小豆島のシンボル「平和の群像」

関東地区公立中学校修学旅行委員会(木村一会長・千葉県茂原市立茂原中学校校長は、毎年夏休みに全修協と共催で、修学旅行の新しい目的地・コースを調査するため現地研修会を実施している。今回

は瀬戸大橋が開通し、関東地区の中学校の修学旅行も、四国に足を踏み入れることが可能。二泊三日の制約下、模範的なコースは、新しい候補地を探索すべく、木村会長以下一行三十名が、八月十日東京発九時十二分ひかり103号で西下した。

第一日 東京―岡山―岡山港―土庄―小豆島見学―土庄(岡山)―高松―岡山港―土庄港。備前焼と桃が一行を迎えてくれた。岡山駅からバスで港まで三十分、船の待合室のテレビで幼女誘拐犯の逮捕を知ると、それだけでこのコースを胸に乗り出した。見島

定した四十二名定員のパーベキュー・クラブハウス(丸室)など、修学旅行用として最適な施設・設備であり、参加者に極めて好評だった。第二日は、バスで分水嶺公園を経て高山へ、飛騨民俗村に高山の生活文化を訪ね、高山市観光課長から、小京都高山の概況と受入態勢を聞いた。続いて江戸時代の遺構を伝える高山陣屋跡で昔を偲び、屋台会館で豪華な屋台を鑑賞、新車の特急ひた号で名古屋経由新幹線で帰阪した。土庄会長談「JR特急五割引とともに、それをつなぐ道路の整備も進んでおり、ホワイトキャッスルのような素晴らしい宿舎もでき、今後この地域は期待がもてる。また昨年に引き続き、校長・教頭・教諭一体となった現地研修は有意義で、修学旅行の改善向上に役立ったと思う。全修協の協賛により定例化していきたい。」

湾をすべる海風に、金田山や対岸の景色に心を奪われ、正味四分波をかけた高速船に身をゆだねていた。小豆島は「二十四の瞳」の平和の群像をかこむ竹桃が真赤に燃え、われわれを迎えてくれた。台風一過の晴れた雲なき航海であった。

「小豆島」言いたいと思ふ今日の日暮かなよ、よこそ小豆島へとペテランガイドが待っていた。二十四の瞳で一躍有名になった小豆島は、それまではオリーブの島としてむしろ知られていたが、周囲約四百四十ヘクタール、面積百七十七平方メートル、人口四万の詩情豊かな、瀬戸内海に一番目に大きい島である。瀬戸内にはいくつもない米を産する島で、地中海に似た温暖な気候、湿度も少なく快適とか、至るところ景勝地に恵まれ、なかでも天下の奇勝寒霞渓は日本屈指の溪谷美の一つ、ロープウェイ

モヤッといなければ、屋島、瀬戸大橋、鳴門が遠く、近く見ると、ギリシャ風の神殿造りのオリーブ神社と鐘楼が独特のムードを、夏番白砂青松の清い海水浴場、ウインドサーフィン、カラフルな水着が艶を添えていた。二十四の瞳の岬の分教場は、島の南東内海湾に突出した田ノ浦に、その当時のまま保存されている。おなご先生、のモデルは作者壺井栄の妹とか。文学碑は東端坂手に、二十四の瞳のフロンズ像平和の群像は西の土庄に。大阪築城の採石跡は島のあちこちに、現在もみかげ石の採石場をしている。特産物は手延素麺、オリーブ製品、佃煮、山野草何でもござれ、全国の40%とか。オリーブ園は内海沿いの南を受けて日本で最初に栽培に成功、香川県の県花・

エイが上から下へ動いて、植生からして秋色がまぶさそう。最高峰は星方城山八七一メートル。小豆島には野狼が姿を見せ、只今百匹余、年に百五十匹生まれ、育つのは三分の一という。この調子で増えたらと心配もあり、弘法大師が開かれたと伝えられる八十八か所の霊場を遍路の鈴の音が行く。四国遍路のミニ版として笑えたのである。島の東、太陽の丘に登る。

この後の行程は次の通り。第二日 土庄―瀬戸大橋―岡山見学―丸亀港―琴平―栗林公園―高松―岡山港―四国村見学―高松―岡山見学。第三日 高松―岡山見学―岡山見学。第四日 岡山見学―岡山見学。第五日 岡山見学―岡山見学。第六日 岡山見学―岡山見学。第七日 岡山見学―岡山見学。第八日 岡山見学―岡山見学。第九日 岡山見学―岡山見学。第十日 岡山見学―岡山見学。第十一日 岡山見学―岡山見学。第十二日 岡山見学―岡山見学。第十三日 岡山見学―岡山見学。第十四日 岡山見学―岡山見学。第十五日 岡山見学―岡山見学。第十六日 岡山見学―岡山見学。第十七日 岡山見学―岡山見学。第十八日 岡山見学―岡山見学。第十九日 岡山見学―岡山見学。第二十日 岡山見学―岡山見学。第二十一日 岡山見学―岡山見学。第二十二日 岡山見学―岡山見学。第二十三日 岡山見学―岡山見学。第二十四日 岡山見学―岡山見学。第二十五日 岡山見学―岡山見学。第二十六日 岡山見学―岡山見学。第二十七日 岡山見学―岡山見学。第二十八日 岡山見学―岡山見学。第二十九日 岡山見学―岡山見学。第三十日 岡山見学―岡山見学。第三十一日 岡山見学―岡山見学。第三十二日 岡山見学―岡山見学。第三十三日 岡山見学―岡山見学。第三十四日 岡山見学―岡山見学。第三十五日 岡山見学―岡山見学。第三十六日 岡山見学―岡山見学。第三十七日 岡山見学―岡山見学。第三十八日 岡山見学―岡山見学。第三十九日 岡山見学―岡山見学。第四十日 岡山見学―岡山見学。第四十一日 岡山見学―岡山見学。第四十二日 岡山見学―岡山見学。第四十三日 岡山見学―岡山見学。第四十四日 岡山見学―岡山見学。第四十五日 岡山見学―岡山見学。第四十六日 岡山見学―岡山見学。第四十七日 岡山見学―岡山見学。第四十八日 岡山見学―岡山見学。第四十九日 岡山見学―岡山見学。第五十日 岡山見学―岡山見学。第五十一日 岡山見学―岡山見学。第五十二日 岡山見学―岡山見学。第五十三日 岡山見学―岡山見学。第五十四日 岡山見学―岡山見学。第五十五日 岡山見学―岡山見学。第五十六日 岡山見学―岡山見学。第五十七日 岡山見学―岡山見学。第五十八日 岡山見学―岡山見学。第五十九日 岡山見学―岡山見学。第六十日 岡山見学―岡山見学。第六十一日 岡山見学―岡山見学。第六十二日 岡山見学―岡山見学。第六十三日 岡山見学―岡山見学。第六十四日 岡山見学―岡山見学。第六十五日 岡山見学―岡山見学。第六十六日 岡山見学―岡山見学。第六十七日 岡山見学―岡山見学。第六十八日 岡山見学―岡山見学。第六十九日 岡山見学―岡山見学。第七十日 岡山見学―岡山見学。第七十一日 岡山見学―岡山見学。第七十二日 岡山見学―岡山見学。第七十三日 岡山見学―岡山見学。第七十四日 岡山見学―岡山見学。第七十五日 岡山見学―岡山見学。第七十六日 岡山見学―岡山見学。第七十七日 岡山見学―岡山見学。第七十八日 岡山見学―岡山見学。第七十九日 岡山見学―岡山見学。第八十日 岡山見学―岡山見学。第八十一日 岡山見学―岡山見学。第八十二日 岡山見学―岡山見学。第八十三日 岡山見学―岡山見学。第八十四日 岡山見学―岡山見学。第八十五日 岡山見学―岡山見学。第八十六日 岡山見学―岡山見学。第八十七日 岡山見学―岡山見学。第八十八日 岡山見学―岡山見学。第八十九日 岡山見学―岡山見学。第九十日 岡山見学―岡山見学。第九十一日 岡山見学―岡山見学。第九十二日 岡山見学―岡山見学。第九十三日 岡山見学―岡山見学。第九十四日 岡山見学―岡山見学。第九十五日 岡山見学―岡山見学。第九十六日 岡山見学―岡山見学。第九十七日 岡山見学―岡山見学。第九十八日 岡山見学―岡山見学。第九十九日 岡山見学―岡山見学。第一百日 岡山見学―岡山見学。

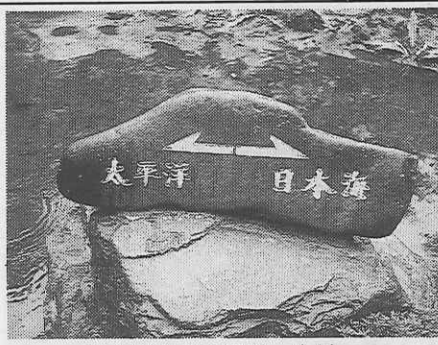
近中修委が現地研修 越中から飛騨路へ

近畿地区公立中学校修学旅行委員会(第二回現地研修会)は、全修協協賛のもと、八月六・七の両日、富山県・岐阜県高山市及びJR西日本の後援を得て行われた。

輸送による在来線特急料金五割引が本年から実現し、この機会に、北陸線・高山線等を利用した修学旅行コースの開発や指導上の諸問題把握を目的として実施されたもの。校長・教頭・教諭十八名、

まず土居近中修委会長、大友全修協大阪事務局長から趣旨説明のあと、富山県側から井波地方や立山黒部アルペンルートを中心とした説明があり、短時間ではあったが、資料も多く、参加者に理解が深まった。

五箇山では、国指定史跡である相倉集落や重要文化財の村上民俗資料館を見学、古くからの生活様式や生活の知恵を知るとともに、民宿等の受入れについて協議した。御母衣タムを車窓に見て、保存と開発の問題に思いを馳せ、アクティブ・サンランド・奥美濃にあるホテルホワイトキャッスルで一泊。この五月、開館したばかりの宿舎で、社長や大阪事務所長も来館、懇切な説明がなされた。設計に当たっては、旅行業者などの意見も取り入れたといわれ、自然環境はもう幅広い廊下、会議室、使いやすい部屋の間取り、一学級を想定



分水嶺公園の標識、左は長良川、右は庄川へ



昔を語る高山陣屋を見学

定した四十二名定員のパーベキュー・クラブハウス(丸室)など、修学旅行用として最適な施設・設備であり、参加者に極めて好評だった。第二日は、バスで分水嶺公園を経て高山へ、飛騨民俗村に高山の生活文化を訪ね、高山市観光課長から、小京都高山の概況と受入態勢を聞いた。続いて江戸時代の遺構を伝える高山陣屋跡で昔を偲び、屋台会館で豪華な屋台を鑑賞、新車の特急ひた号で名古屋経由新幹線で帰阪した。土庄会長談「JR特急五割引とともに、それをつなぐ道路の整備も進んでおり、ホワイトキャッスルのような素晴らしい宿舎もでき、今後この地域は期待がもてる。また昨年に引き続き、校長・教頭・教諭一体となった現地研修は有意義で、修学旅行の改善向上に役立ったと思う。全修協の協賛により定例化していきたい。」

座禅体験で
"心、リフレッシュ!!"
清潔、安全、快適、
安心のお宿

本館	17室	194帖	120人
比叡	28室	260帖	200人
北嶺	15室	160帖	130人
計	60室	614帖	450人

〈国際観光旅館〉
比叡山 延暦寺会館
TEL 0775-78-0047・0554
TELEX 5464-917
FAX 0775-79-5053

—修学旅行の楽しいお食事—
箱根彫刻の森美術館内
レストラン **コンポート**

◇500名様迄、ご利用いただけます。
◇当レストランは、彫刻の森美術館内の施設ですので、入館を必要とします。

〒250-04
神奈川県足柄下郡箱根町二の平1121
☎0460(2)1141(代表)

美しくに 伊勢志摩
伊勢内宮前 岩戸屋へ

内宮前でのお食事は階上・階下共1,500名様までお楽にお食事が出来ます。お食事ご休憩にご利用下さい。

おみやげコーナーは伊勢参拝記念の土産を豊富に販売致しております。

伊勢市内宮前
岩戸屋
伊勢内宮前(〒516)
TEL <0596> 23-3188(代)
テレックス 4969-503 イセイワトヤ

楽しい修学旅行を、
より安心
より快適に
「学校旅行総合保険」
をおすすめします。

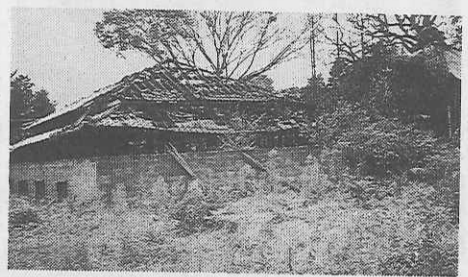
東京海上火災保険株式会社
本店 東京都千代田区丸の内1-2-1 ☎03-212-6211(代表)

「動物たちのあったカラ・ン・ド」

●営業受付時間
9:00~17:00 (3月16日~11月15日)
9:30~16:00 (11月16日~3月15日)
●修学旅行料金 (消費税含む)
高校生1,030円 中学生 721円
小学生 618円 ガイドラジオ
バス1台につき1,030円

別府あじむ草原 博物館相当施設
アフリカン サファリ
〒872-07 大分県宇佐郡安心院町大字南畑
(0978) 48-2331(代)
FAX (0978) 48-2330

上野の輪王寺が炎上 本堂・文化財などが灰に



焼けた輪王寺大書院と奥ノ院

九月四日未明、東京・上野公園の東叡山輪王寺門跡(通称・西大師)本堂付近から出火、折からの強風にあおられて木造平家建ての本堂をはじめ、大書院・小書院・奥ノ院・庫裏などを全焼した。この火事で奥ノ院に安置されていた東京都指定有形文化財「天海僧正坐像」も焼失した。本堂などは十八世紀に再建

されたもので、彰義隊戦争の際も、関東大震災、戦災でも焼けず、東京では数少ない江戸時代の建築物であった。しかし建築物は文化財に指定されていないため、自動火災報知器、スプリンクラーなどが設置されていなかったため、大事に至ったのである。幸い、敷地内南側にある国の重要文化財「寛永寺旧本坊表門」は、風上にあつたため焼免れ、南隣の国立科学博物館、西隣の東京国立博物館も無事であった。

東隣は上野公園第一駐車場、日中は修学旅行や校外学習の児童生徒がひっきりなしに通るところであり、駐車場が満員のときは同寺の前に光ハスの列が続く。もし火災が日中の出来事であったら、大混乱は避けられなかったであろう。消防自動車も交通渋滞で容易に現場には到達できなかったと思われる。

谷中天王寺の五重塔が烏有に帰して久しいが、今回またこの地区の由緒ある建物が焼失した。再建するとしても、昔の建物は再び元にもどらな

九月一日「防災の日」からわずか四日目に、思わぬことが起きた。死者が出なかつたことは幸いであつたにせよ、歴史的建築物や文化財は失われた。東京都では、文化財所有者に改めて文化財保護の重要性を呼びかけるという

が、これを教訓に、さらに文化財保護に一層の配慮と対策が望まれる。

アジア太平洋博が9月3日閉幕
三月十七日から開催されて、日中は修学旅行や校外学習の児童生徒がひっきりなしに通るところであり、駐車場が満員のときは同寺の前に光ハスの列が続く。もし火災が日中の出来事であったら、大混乱は避けられなかったであろう。消防自動車も交通渋滞で容易に現場には到達できなかったと思われる。

琵琶湖疎水記念館が8月1日開館
京都市発展の原動力となつた琵琶湖疎水の資料を集めた琵琶湖疎水百年と来春の疎水竣工百年を記念して「琵琶湖疎水記念館」が、八月一日京都市南禅寺近くが開館した。

入館無料、月曜日・年末年始休館。駐車場はないが、自見学の好適地となる。京阪電鉄津線上下車、北へ徒歩五分、〒606京都市左京区南禅寺草川町一七〇〇75・752・2530

京阪電鉄の鴨東線10月5日開通
鴨川の東の話題をもつ、京都の三条大橋と洛北への玄関口・出町柳を結ぶ地下鉄道「京阪電鉄鴨東線」が完成し、十月五日に開通する。

入館無料、月曜日・年末年始休館。駐車場はないが、自見学の好適地となる。京阪電鉄津線上下車、北へ徒歩五分、〒606京都市左京区南禅寺草川町一七〇〇75・752・2530

琵琶湖疎水記念館が8月1日開館
京都市発展の原動力となつた琵琶湖疎水の資料を集めた琵琶湖疎水百年と来春の疎水竣工百年を記念して「琵琶湖疎水記念館」が、八月一日京都市南禅寺近くが開館した。

入館無料、月曜日・年末年始休館。駐車場はないが、自見学の好適地となる。京阪電鉄津線上下車、北へ徒歩五分、〒606京都市左京区南禅寺草川町一七〇〇75・752・2530

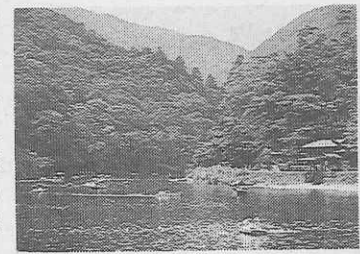
琵琶湖疎水記念館が8月1日開館
京都市発展の原動力となつた琵琶湖疎水の資料を集めた琵琶湖疎水百年と来春の疎水竣工百年を記念して「琵琶湖疎水記念館」が、八月一日京都市南禅寺近くが開館した。

入館無料、月曜日・年末年始休館。駐車場はないが、自見学の好適地となる。京阪電鉄津線上下車、北へ徒歩五分、〒606京都市左京区南禅寺草川町一七〇〇75・752・2530

琵琶湖疎水記念館が8月1日開館
京都市発展の原動力となつた琵琶湖疎水の資料を集めた琵琶湖疎水百年と来春の疎水竣工百年を記念して「琵琶湖疎水記念館」が、八月一日京都市南禅寺近くが開館した。

入館無料、月曜日・年末年始休館。駐車場はないが、自見学の好適地となる。京阪電鉄津線上下車、北へ徒歩五分、〒606京都市左京区南禅寺草川町一七〇〇75・752・2530

「古都—その点・線・面」(15) 嵐山 渡月橋付近



……往きかへり常に見かほし嵐山 やまもみはし水もさやけし (近藤芳介) 「嵐山讀歌」とも言おうか。洛西への旅の門出にささ

流と、横一列に水しぶきを落とす堰を眺め、兩岸に迫る嵐山と小倉山のたすまひに接するだけでも、人々を満ち足りた気持ちにさせる。

渡月橋は亀山上皇の命名と、昭和九年に架け替えられた現在の橋はコンクリート造だが、欄干は木造だ。嵐山の景観をこわさないための配慮である。

対岸の中の島公園をはじめ、天龍寺の門前町には、タレントの店もあり、若者の心を誘う。現代の嵐山の一つの顔であろうか。渡月橋と土産物の物色だけで当地を去る修学旅行生もあるとか。

昭和三十二年の観光統計によれば、嵐山周辺は京都で三位を占め、観光客の21%、八百万を超える人が訪れたこととなる。事実、春、秋の日曜日の嵯峨野は、繁華街なみの賑わいを見せる。

「十三まいり」で名高い丸屋の店、知恵と福を授かる。数え年十三といえは小学校六年、新たな成長への基点となる節目だ。

嵐山の南端に、「嵯峨の虚空蔵さん」で親しまれる法輪寺がある。渡月橋を隔てて、中

幾度かの火災にも、幸い本の生息で知られる岩田山自然

遊園地があり、一キロほど遊ると、山中に大悲閣がある。保津川、大堰川、桂川と上流からその名を変える河川を開闢し、舟運を開いたのは江戸時代初期の角倉了以である。

幾度かの火災にも、幸い本の生息で知られる岩田山自然

遊園地があり、一キロほど遊ると、山中に大悲閣がある。保津川、大堰川、桂川と上流からその名を変える河川を開闢し、舟運を開いたのは江戸時代初期の角倉了以である。

幾度かの火災にも、幸い本の生息で知られる岩田山自然

遊園地があり、一キロほど遊ると、山中に大悲閣がある。保津川、大堰川、桂川と上流からその名を変える河川を開闢し、舟運を開いたのは江戸時代初期の角倉了以である。

幾度かの火災にも、幸い本の生息で知られる岩田山自然

遊園地があり、一キロほど遊ると、山中に大悲閣がある。保津川、大堰川、桂川と上流からその名を変える河川を開闢し、舟運を開いたのは江戸時代初期の角倉了以である。

幾度かの火災にも、幸い本の生息で知られる岩田山自然

首都東京を見て、何かを!
学校単位の貸切りで
ご利用下さい
30年の経験を生かす 50旅館 8000名収容
本郷の旅館へ
本郷旅館協同組合
〒113 東京都文京区本郷4-36-3 TEL 03-813-9381

東京コマ旅行会館は
第8回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。
東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。
東京タワー、国会議事堂を間近かに望む
東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、
修学旅行の皆様により有意義な旅行を
していただくために、清潔で低廉に、し
かも最新の設備をほどこした全館和室の
観光旅館です。
ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木1丁目7番地
TEL (03)585-1046(代表)
東京 コマ旅行会館

旅のガイドブック
●ハンディタイプ「トラベルメイト」
の旅ガイド
1 北海道
2 札幌とその周辺
3 道東(阿寒・知床)
4 道南(十勝・標榜・函館)
5 東北
6 青森・秋田・八幡平
7 岩手・仙台・松島・蔵王
8 磐梯・会津・福島
9 日光・那須
10 新潟・佐渡
11 東京
12 秩父・多摩・埼玉
13 横浜・三浦半島
14 鎌倉・湘南
15 箱根
16 伊豆
17 伊豆七島
18 千葉・房総
19 軽井沢・伊香保
20 戸隠・志賀高原
21 松本・上高地・乗鞍
22 蓼科・清里・八ヶ岳
23 富士五湖・甲府
24 中部・高山
25 名古屋・東海
26 北陸
27 近江・若狭
28 京都
29 奈良
30 大阪・神戸
31 伊勢・志摩
32 南 紀
33 山 陰
34 山 陽
35 四 国
36 九 州
37 北九州(福岡・大分)
38 西九州(長崎・熊本)
39 南九州(宮崎・鹿児島)
40 沖 縄
日光・那須 66判 160ページ 定価 800円
鎌倉・湘南 66判 160ページ 定価 800円
伊豆 66判 160ページ 定価 800円
四国 66判 160ページ 定価 800円
戸隠・志賀高原 66判 160ページ 定価 800円
★お求めは全国の有名書店でどうぞ。発行 近畿日本ツーリスト出版事業部
〒101 東京都千代田区神田松永町19-2 ☎03(257)0779/直通 FAX.03(258)3216 消費税を含みます